



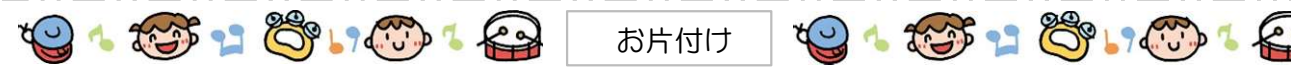
11月のカレンダー



- ・おむつ、着替え、水筒など必要なものを持ってください。
- ・らっこ・はうすを利用する方は、登録書の提出をお願いします。
- ・「🍄」の日は、お部屋で遊ぶことができます。

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
						文化の日
4	5	6	7	8	9	10
振替休日	園庭開放					
11	12	13	14	15	16	17
	園庭開放		赤ちゃんの日			
18	19	20	21	22	23	24
	園庭開放		すすくすくナビゲーター訪問日		勤労感謝の日	
25	26	27	28	29	30	
	園庭開放		赤ちゃんの日			

- * 未就園児をもつ親子・家族なら、どなたでもご利用いただけます。
- * らっこ・はうすは、月～金曜日（9：00～15：00）自由な遊び場として利用できます。
 - ・ お部屋は、9：00～12：00 園庭は、9：00～15：00（※園庭をご利用の方は、正面入り口で受付をしてください。）
 - ・ 職員は、午後からは職員室にいますことが多いので、声をかけてくださいね。
- * 火曜日は、園庭のみ開放しております。
- * 1カ月に1回程度、年齢別の子育てサークル「てくてく」や異年齢での集まり「おやとこひろば」の日があります。（準備の都合がありますので、参加希望の方は、月ごとに申し込みをお願いします。）
- ・ お部屋のスペース上「てくてく」「おやとこひろば」のある日は、らっこ・はうすのお部屋は使えませんのでその日を避けてご利用ください。
- * 警報発令時、感染症流行時等はお休みさせていただくことがあります。
- * 園行事等でらっこ・はうすのお部屋が使えない時があります。園庭は開放しております。



お片付け

ずいぶん和秋らしくなってきましたが、その日の天気によってはまだまだ半そでが良かったり、朝夕だけが寒かったりと服装選びに本当に困ってしまいますね。秋のバツタも園庭によくいたのですが、10月下旬よりパタリと姿を見せなくなりました。虫好きの子どもたちにとっては、とても残念そうです。

さて、題にも書いていますが、今回はお片付けについてです。「片付け」は、子育てをしている皆さんにとっては、永遠のテーマですね。子どもがいると部屋が散らかるのは当たり前。当たり前だと思っても、散らかり放題の部屋を見て、お母さんは、ついイライラするのではないのでしょうか・・・。その気持ち、分からないではないですが・・・。部屋がきれいな方がいいに決まっていますよね。でも、きれいにするためには、お母さんが片付けるか、子どもをガミガミ叱りながら、片付けさせるなんてこともあるかもしれません。

実は、この片付けは、二つのことが考えられます。一つは片付けることの意味が分からないので、片付けられないという最初の入口です。実は、片付けの開始は1歳頃からできます。10割の片付けが必要ならば、9割、保護者や保育士がします。そして、最後の1割の一つか二つを籠に入れて「おしまい！上手だねー」と褒めればいいのです。これを、年齢が上がっていくにしたがって、2割、3割と増やしていけばいいのです。これは、子どもの言葉の発達とも同じです。例えば、「いただきます」と食事の時に教えますよね。すると、1歳過ぎの子どもは、「・・・す！」と最後の言葉から発します。そしてやがて、「・・・ます！」になり、最後に「いただきます！」になるのです。子どもは後ろから発達するので。そう考えれば、片付けも殆ど最初は保護者が行き、最後の一つから始めるといいのです。保育所や幼稚園、こども園でも、片付けに関しては各年齢の発達に応じて行いますが、中々難しいようです。昔、私が年長児を担当していたころ、やはり片付けでイライラしていました。その時に、京都市に宇治にお住いのおもちゃ屋さんであり、保育アドバイザーの岩城敏行先生と一緒に保育をして、教えてくれました。その時の年長は、積み木が大はやりで部屋いっぱい（部屋のコーナー1/4）使って建物、道路など街づくりをしていました。立体的で素晴らしかったのですが、岩城先生と一緒に積み木を積みながら、散らばった積み木を片付けながら積んで、最後の残り3割ほどを子どもに任せました。子どもは、そのうちに、遊ぶときに散らかさなくなり、時間がくると自分で片付けができるようになったのです。私は、「すごい！」と感心したのですが、散らかっていたら反対に気持ち悪く感じてくるよと教えていただきました。そして、続きがしたい場合は、全て片付けず、片隅に続きのコーナーをご家庭にも作ってあげるといいですよ。

そうして、もう一つは、片付けをしたくても片付けが下手な人（子ども）がいます。まさしく、この下手なのが私です。大人になっても、机の上はいっぱい、物を置きっぱなし・・・でも、自分は本当はきれいにしたいのです。でもできないのです。努力がたりないからだと言われそうですね。でも、これは脳の仕組みの問題もあって、上手と下手な人に分かれるそうです。そんな人はどうすればいいかというカテゴリーに分けてあげるといいそうです。どうということかといいますが、らっこはうすでもこども園でも、そのオモチャの写真を撮ってその片付ける場所に貼っておくと片付けやすくなります。片付けの最初は大きな籠か段ボールの中に入れるから始めるといいですよ。そして、年齢別に片付ける場所を細かくしていっていくと片付け上手な人になるようです。それでも、今の私の机の上は、いっぱいの荷物・・・(笑) そうならないためにも、小さいときに、片付けは後ろから・・・慣れたらカテゴリーに分けるに努めていただけたらいいな・・・と思います。結局は、最初は、大人の仕事になってしまいますが、イライラせずに少し一緒に遊びながら、片付けられる物はそつと片付けて、最後に片付けられた子どもを褒めましょうね。そうすれば、良い結果に繋がります。

赤ちゃんの日
 小さな小さな子ども達とお母さんがゆったりと過ごせる『赤ちゃんの日』を設けています。11か月位までの赤ちゃん対象です。事前の申し込みは必要ありません。（松木典子先生のベビーマッサージ教室や育児相談等も行っています。）

カレンダー作り

新しい年を迎えるにあたって、世界に1つだけのオリジナルカレンダーを作ってみませんか？ カレンダーと一緒に飾りたい子ども達や家族の写真などお気に入りのものがありましたらご持参ください。来年の干支の龍のカットやマスキングテープ、シールなどは、らっこ・はうすで用意しています。普段遊びに来た時、いつでも作れるようにしています。

= お声掛けください！ =

- ・ 11/11 (月) ハピ♡すく相談室（乳幼児相談）9：30～11：00
 - ・ 11/26 (火) 3ヶ月児健診（R6年7月生まれ）13：00～受付
 - ・ 11/13 (水) 1歳6ヶ月児健診（R5年4月生まれ）13：00～受付
 - ・ 11/7 (火) 3歳児健診（R3年4月生まれ）13：00～受付
- ※ いずれも母子手帳・アンケート・バスタオルをお持ちください。
- = いつから話しかけるといいの？ =

赤ちゃんはお母さんのお腹にいる時から、外の世界の様々な音を聞いています。羊水を通して聞く音だけど、いつも聞こえるお母さんの声は特別。誕生後もその声の主が誰よりも頻りに世話をしてくれ「私がママよ。こんにちわ。」「やっと会えたね。」「お腹すいた？」「寝んねする？」と一日に何回も声をかけてもらうことで、赤ちゃんはママを大好きな人として認識するのです。赤ちゃんにどうやって話しかけたらいいのか・・・。難しく考えなくても大丈夫！「今日は、いい天気。気持ちいいね」などママが見たまま、感じたままの気持ちを声にして伝えてあげましょう。特に授乳の時は気持ちが伝わりやすいので、目と目を合わせて微笑んで「おいしい？」「いっぱい飲んでね」などと語りかけてください。

